

2

2015
No.123



トップアスリートと『夢発見』野球教室での様子（4ページに記事掲載）

特集

2 輝け!! うんなんのスポーツ

- | | |
|------------------|------------------|
| 6 うんなん日和 | 9 わが家のホープ |
| 10 雲南病院だより | 14 こんにちは保健師です ほか |
| 16 市役所からのお知らせ ほか | 28 2月イベント情報 ほか |



消防出初式での一斉放水（8ページに記事掲載）

「めざせ！オリンピック！レスリングが楽しくなる教室」



レスリング

11月22日～23日、島根県レスリング協会主催の事業「レスリングが楽しくなる教室」が、加茂B&G海洋センターで行われ、県内外の幼年から中学生まで81人が参加しました。

講師は、アトランタオリンピック7位、世界選手権準優勝、オリンピックナショナルコーチの経験をもつ環太平洋大学女子レスリング部監督の嘉戸 洋さんと同大学女子レスリング部11人のみなさん。

初心者から上級者まで、レスリングの基礎や新しい技術などを教わりました。

嘉戸 洋さん

ソフトボール



「北京オリンピック金メダリスト 上野選手・山本選手 ソフトボール教室」

11月29日、加茂中央公園野球場でNPO法人Yuigaiku加茂スポーツクラブの主催によりソフトボール教室が開催されました。

この教室は、雲南地域において盛んな「ソフトボール」に焦点をあて、市民へのスポーツ振興を目的として行われました。(市報1月号「うんなり日和」掲載)

講師は、女子ソフトボール日本代表チームのエース投手で、アテネオリンピック銅メダル、北京オリンピック金メダルを獲得した上野由岐子さんと、同じく日本代表チームの一番サードとして活躍している山本 優さん。

県内外から約300人のソフトボール愛好家たちが参加し、世界トップレベルの投球や打撃について学びました。

輝け!! うんなんのスポーツ

トップアスリートと『夢発見』野球教室



近年、世界で活躍する日本人選手が増える中、雲南市でもスポーツが活発に行われています。市で開催された、世界レベルのトップアスリートによる指導の様子と、世界をめざすジュニアアスリートたちの活躍、そして現在行っている雲南市のスポーツ振興について紹介します。

注目のジュニアアスリートたち



練習風景

加茂B&G海洋センターで週3回行われているレスリング教室で、お互い切磋琢磨する4人は、県外大会や合宿などで経験を積み、全国少年少女レスリング大会で好成績を収めており、全国から注目を集める選手に成長しています。

3月に行われる小学校4年生以上を対象の「全国少年少女選抜レスリング選手権大会」へ、鳥目裕太さん、黒田佳吏夫さん、小野正之助さんが出場する予定で、3人のメダル獲得が大きく期待されています。



SAVE OLYMPIC WRESTLING

Yu-Gaku加茂スポーツクラブ所属 (左から) 鳥目裕太さん(加茂小学校5年)、黒田佳吏夫さん(加茂小学校5年)、小野正之助さん(松江市・内中原小学校5年)、小野こなみさん(松江市・内中原小学校2年)

レスリング

Wrestling



練習風景

大東中学校ソフトボール部の主将で、島根県選抜チームのキャプテンも務める捕手の女鹿田千紘さんが、中学生女子日本代表の選抜メンバーに選ばれました。

県の推薦を受け中国地区の選考会を経て、昨年11月に日本ソフトボール協会が行った全国女子ジュニア育成中央研修会に参加。約60人の候補者から日本代表メンバー17人の1人に選ばれました。

女鹿田さんは、1月中旬から他の日本代表メンバーとともに、東京での練習を経て台湾遠征に参加されています。



女鹿田千紘さん (大東中学校2年・ソフトボール部)

ソフトボール

Softball



長崎がんばらんば国体の様子

大東中学校陸上部の井上さんは、小学校5年生から本格的に陸上を始め、雲南ジュニア陸上クラブに所属、中学校では陸上部で幅跳びに専念されました。

そして、昨年の島根県中学校総合体育大会では2位、国体予選では見事優勝し、国体陸上競技少年B女子走幅跳の県代表選手に選出されました。長崎がんばらんば国体(長崎県)では残念ながら入賞を逃しましたが、全国の強豪を相手に堂々と競技し、大きな舞台での経験を積みました。

井上さんは、1月に岡山県で行われた、次の国体へ向けた陸上競技の強化合宿に参加されました。



井上 舞さん (大東中学校3年・陸上部)

陸上

Track and Field

《地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト》

平成25年度より、NPO法人Yu-Gaku加茂スポーツクラブでは、文部科学省の委託事業「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」に取り組んでいます。

このプロジェクトは、スポーツを普及・定着させ、トップアスリートなどが持つ技術や経験を地域スポーツに有効に活用し、スポーツの裾野の拡大及び底上げを図ることや、専門的な技能を持つ地域の人材を小学校へ派遣することにより、教員の指導支援を行うことを目的としています。

【総合型地域スポーツクラブ】 NPO法人Yu-Gaku加茂スポーツクラブ

連 教育委員会
携 みとやスポーツクラブ
大東町総合型スポーツクラブ

■ トップアスリート巡回指導

トップアスリート（国体出場以上）、アシスタントコーチ（有資格者）を派遣し、ジュニアアスリート支援を行う。

《平成26年度の派遣アスリート》

- ・バスケットボール：
bjリーグ島根サノオマジック
- ・サッカー：松江シティFC
- ・バレーボール：増井 悠貴さん
ますい ゆうき
- ・陸上：石倉 一希さん
いしくら かずき
- ・ソフトボール：TEAM DAN-DAN
チーム ダン ダン



派遣先
市内中学校・スポーツ少年団

■ 小学校体育活動支援

小学校体育活動コーディネーター5人を派遣し、器械運動、表現運動（ダンス等）の指導支援を行う。

《平成26年度の実施状況》

市内の小学校14校で、300時間を超える派遣を実施中



派遣先
市内小学校

■ 地域課題解決への取り組み

住民のスポーツ参加を通じた地域課題解決への取り組みを行う。

《平成26年度に行った事業》

- ☆トップアスリートの活用による地域スポーツの振興
- ・TEAM DAN-DANによるソフトボール講習会
- ・サノオマジックによる親子バスケットボール教室

☆スポーツを通じた地域住民のコミュニティづくり

- ・スポーツまつり
(2月21日開催予定 (P27に掲載))

☆教職員向けの研修

- ・指導者講習会（表現活動）



野球

「トップアスリートと『夢発見』野球教室」



白根選手（左）と福山選手（右）



12月14日、雲南市制施行10周年記念事業として、市体育協会等による実行委員会（委員長 田中久隆さん）が主催した野球教室が木次体育館で開催され、市内で活動するスポーツ少年団野球部155人が参加しました。
現在プロ野球選手として活躍している、雲南市大東町出身の東北楽天ゴールデンイーグルスの福山博之さんと松江市出身の福岡ソフトバンクホークスの白根尚貴さんから、守備と打撃の指導を受けました。

うんなんのスポーツ振興

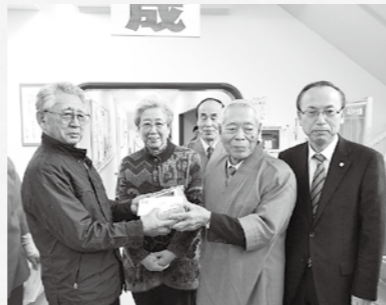
市では、高齢者や障がいのある方等、体の不自由な方の健康維持のためにもスポーツが重要な役割を担っていると考えています。
また、「早寝・早起き・朝ごはん」など生活習慣の習得とともに、幼児期における運動やスポーツについても、生涯にわたる体力・健康の基礎となるものとして重要視しています。
「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」を合言葉に、市では「生涯にわたって親しむスポーツ活動の推進」をめざし、スポーツ推進委員協議会、体育協会、スポーツ少年団など様々な団体と協力しながら、社会体育・スポーツ振興策を進めています。



12/20 桂荘入浴者20万人達成

平成24年2月にリニューアルオープンした大東農村環境改善センター「桂荘」の入浴者数が20万人となり記念イベントが行われました。記念すべき20万人目の入浴者となられた雲南市木次町の磯部好子さんと司さん夫妻へ、海潮温泉桂荘運営委員会会長 宮川昇さんから地元山王寺の棚田で取れた新米10kgが贈られたほか、大黒舞が披露され来場者へ紅白餅が振る舞われました。

磯部さんは、「この温泉は泉質も良く、開館以来1日おきに通っています。入浴すると体が芯から温まって本当に心地よい」と語られました。



宮川会長から記念品を受け取る磯部さん夫妻

農林水産業の組織リーダー表彰を受賞



溝口県知事から表彰を受け取る木村代表

農林水産業の発展をめざし、地域の中心となって活躍する経営体や活動組織のリーダーへ贈られる「頑張っているリーダー」表彰式が県庁知事室で行われ、7人が溝口善兵衛県知事から表彰状を受け取りました。

雲南市からは、中四国地域第1号のエコファーマーとして安全安心な農産物を生産されている有限会社 木村有機農園代表取締役 木村晴貞さん（吉田町）が受賞されました。

木村さんは、道の駅「たたらば壺番地」で、産直市とレストランを運営され、産直市には市内多くの生産者が農産物や加工品を出荷、6次産業化の推進や農業所得の向上につながっています。レストランでは、地元産のそば粉にこだわった十割そばなど地域資源を活かしたメニューを展開され、現在は、全国初となる米粉100%からなる米粉麺の加工生産に成功、新たなメニューを試作され、全国米粉料理コンテスト「米粉の名人料理グランプリ2014」に出展し、現在、中四国地区決勝大会まで進出中です。

こうした地域に根差した取り組みが、地域全体に波及効果をもたらすためのキーパーソンとして、木村さんの手腕に今後も大きな期待が寄せられています。



手作りおもちゃを披露する小田川さん

おはなしレストラン、愛され続けて30回突破!!

平成12年7月にスタートした“おはなしレストラン”は、「おはなしシェフ」小田川美由紀さん（佐世小学校 学校図書館司書）を迎え、木次図書館の主催で「ふゆ」と「なつ」の年2回行っています。



自身で手書きされた15年分のポスターをバックに、感謝状と記念品の花を手にする小田川さん

記念すべき30回目では、0～2歳児、3歳児以上、4歳児以上の3部に分け、わらべうたや手遊び、ブラックパネルシアター、ストーリーテリングなど、0歳から大人まで175人が小田川シェフの彩り豊かな話に魅了されていました。

12/21 かとうかなこと旅するクリスマス à ラメール



神楽×アコーディオンの世界

「音楽がつなぐ人・街・心実行委員会」（委員長 名原佳子さん）の主催で、クロマチック・アコーディオン奏者 かとうかなことさんと旅するクリスマスが、加茂文化ホールラメールで行われました。

このプロジェクトは昨年の4月からスタートし、6月に掛合町松笠交流センター・さくらおろち牧場、10月は大東町山王寺や市内の幼稚園・小学校などでコンサートやワークショップを開催。まさに音楽で人と地域がつながったプロジェクトとなりました。

フィナーレのクリスマスコンサートでは、1部「かとうかなこカルテットスペシャルライブ」と題し、公募で集まった市内の子どもから大人まで16人の“うんなんクリスマス音楽隊”と一緒に心が踊るような楽しい演奏を披露し、2部では、「雲南発! 神楽×アコーディオンの世界」として、深野神楽保存会（吉田町）と創作舞台を披露し、伝統芸能とクロマチック・アコーディオンが融合したステージに、市内外から訪れた観客200人は魅了されていました。

コンサートのほか、会場では創り手の思いあふれる品々が並んだ“クリスマスマーケット”も開催され、子どもたちはクリスマスツリー型の木のペンダントやクリスマスパーティーグッズを作るワークショップを楽しんでいました。



クリスマスマーケット会場の様子

12/14 島根大学「中山間地域フィールド演習」最終成果報告会開催!!

島根大学の学生が授業科目として取り組んだ「中山間地域フィールド演習」の最終成果報告会が三刀屋交流センターで開催されました。

この演習は、学生が実際に地域に出かけ活動することで、地域の課題解決や地域貢献について学ぶことを目的に平成24年度から取り組まれています。

今年度は33人の学生が3～5人のチームに分かれ、市内9団体から受入の協力を得て、イベントの企画立案や地域の歴史探索・課題研究を行った結果から提案を練り報告会で発表しました。後半のパネルディスカッションでは受入団体から「地域のPRにつながった」「地域の課題をよく理解して取り組んでくれた」「もっと主体的に取り組んで欲しい」などの意見がありました。また参加した学生は「普段交流のない世代の方と交流でき、お互いに楽しく良い刺激を受け合えたと思う」などの感想を述べていました。



意見交換会の様子

男女共同参画社会の実現に向けて



答申書を速水市長へ渡す吾郷会長

昨年4月、速水市長から、雲南市男女共同参画推進委員会（会長 吾郷康子さん）に対し、「第2次雲南市男女共同参画計画 気づいて築くうんなんプラン～雲南市DV防止対策計画～」の策定を諮問し、同委員会は7回の審議を行い、速水市長に答申されました。

この答申を受け、これまでの第1次計画に「雲南市男女共同参画都市宣言文」及び「DV防止対策計画」を盛り込み、男女共同参画社会の実現をめざした第2次計画を3月に策定する予定です。



杉原雄太さん・典子さんのお子さん

らな
良柳ちゃん (木次町里方)
平成26年2月7日生まれ
らなちゃん1歳おめでとう♡ いつもみんなを
楽しませてくれてありがとう (※^ ^)♡
思いやりのある優しい子に育ってね☆



目黒 俊さん・知恵さんのお子さん

りこ
凜心ちゃん (木次町東日登)
平成26年2月1日生まれ
りこの笑顔で皆もにっこり♡
生まれてきてくれてありがとう。
すくすく元気に育ってね。

2月で満1歳
おめでとう
わが家の
HOPE



幸田一輝さん・優子さんのお子さん

はるき
陽輝ちゃん (木次町里方)
平成26年2月13日生まれ
いつもにこにこ♡
癒し系のはるちゃん♡
優しい男の子に育ってね♡



坂田洋一さん・千枝子さんのお子さん

はるね
陽音ちゃん (加茂町加茂中)
平成26年2月12日生まれ
お姉ちゃんのことが大好きな我が家の
天使、はるちゃん♡ はるちゃんの
笑顔でみんな幸せだよ、ありがとう♡



佐藤陽一さん・昭子さんのお子さん

あさと
朝斗ちゃん (大東町新庄)
平成26年2月8日生まれ
あさちゃん、お誕生日おめでとう♡
晴太兄ちゃんと仲良く、元気に大きくなあれ♡



谷山順一さん・裕子さんのお子さん

あいか
愛果ちゃん (三刀屋町坂本)
平成26年2月28日生まれ
☆あいちちゃん、1歳のお誕生日おめで
と☆ これからもたくさんの
可愛い笑顔を見せてね♡



中西貴昭さん・加奈子さんのお子さん

そうすけ
草介ちゃん (木次町宇谷)
平成26年2月17日生まれ
誕生日おめでとう。いつもニコニコの
そうちゃん♡ お兄ちゃんと一緒に、
元気ですくすく大きくなあれ。



田中佑樹さん・尚子さんのお子さん

みう
美羽ちゃん (木次町下熊谷)
平成26年2月16日生まれ
みうちゃん1歳おめでとう♡
かわいい笑顔にいつも癒されてるよ♡
お兄ちゃんと仲良くね♡

3月で満1歳(平成26年3月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**2月6日(金)**までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次 1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mail を送られる場合のあて
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。



スタート直後の様子
をめぐして走ります。

当日はあいにくの風雪でしたが、参加者全員が完走したあと、神社へ参拝し今年一年の祈願を行いました。

駆け抜けろ!! 第39回掛合町元旦マラソン



今回39回目となる掛合町元旦マラソンが、市体育協会掛合支部の主催で行われました。

毎年元旦に行われるこのマラソンは、掛合体育館前をスタートし、最長3キロ先の狭長神社(掛合町掛合)



狭長神社へ参拝する参加者のみなさん

新春を飾る消防出初式

平成27年雲南市消防出初式が、三刀屋文化体育館アスパルで、多数の来賓や三浦省司団長以下1,284人の団員参加のもと行われました。

式典で、速水市長は、「地域の安全安心を守るために、日夜献身的にご尽力をいただいていることに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます」と式辞を述べ、退団された元団員や昨年島根県消防操法大会に出場した団員などへ感謝状や表彰状が贈られました。



表彰伝達を行う三浦団長

最後に三浦団長が「団員同士の絆を深め、さらなる消防団活動に取り組もう」と訓示を述べられました。

式典終了後は、三刀屋川河川敷で、消防ポンプ車、小型ポンプが「放水はじめ」の合図にあわせ、一斉に放水を行いました。

市長コラム

日本の元気は地方創生から

アベノミクスによる経済の活性化を期待しますが、ここ10数年の国内総生産(GDP)の推移は約500兆円と横ばい状態です。こうした状態の打開策は容易ではありませんが、人口増加対策を基本として、企業の生産拠点の国内回帰、積極的な公共事業等様々な対策が求められます。一方で観光振興による国外から国内への、都市圏から地方への人口移動による需要の掘り起こし、拡大が積極的に進められなければなりません。また、日本が元気になるためには、地方が元気になってこそとも言われてきました。今、国が進めようとしている地方創生事業はその処方箋です。いよいよ3月までに「中国やまなみ街道」と命名された中国横断自動車道尾道松江線が尾道まで全通し、しまなみ海道に連なります。近畿、山陽、四国、九州方面からの入り込み客をしっかりと雲南地域に迎え入れ、雲南圏域のGDPを高める絶好の機会が到来します。雲南創生のメインディッシュとして、雲南ならではの食・歴史・自然・人等の地域資源をしっかりと堪能いただく取り組みを、なお一層進めなければなりません。



平成27年雲南市民賀詞交歓会であいさつをする速水市長



まめネットに参加しませんか!!

当院は、しまね医療情報ネットワーク「まめネット」参加医療機関です。

○まめネットとは

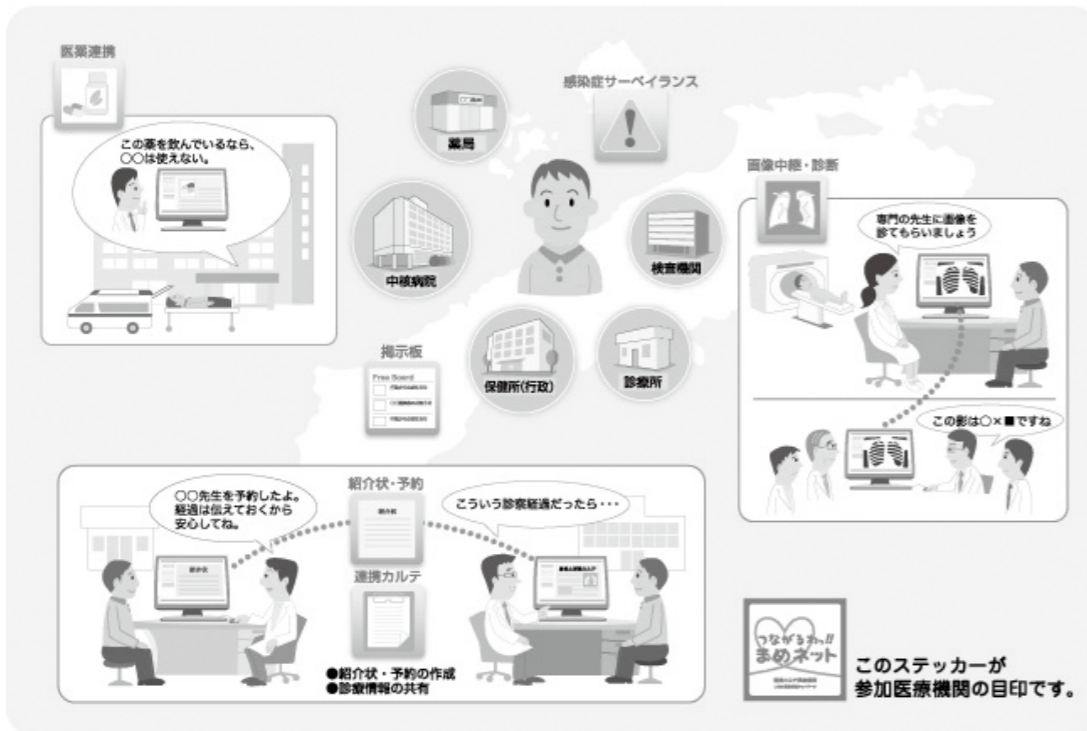
まめネットは、島根県内の参加医療機関を相互につなぐ医療情報ネットワークです。

まめネットは、平成26年11月現在、医療情報を提供する36の病院及び診療所と63の医療情報を閲覧する病院、診療所、薬局及び訪問看護ステーションが参加しています。今後もまめネットが利用できる医療機関等は増えていきます。

まめネットでは、患者さんの診療に関する情報を患者さんの同意の下、参加医療機関相互で共有することにより治療をスムーズに行うことができます。参加医療機関であっても患者さんが許可する医療機関でしか閲覧することはできません。

また、医療機関同士は専用回線でつながれているので患者さんの情報が外部へ漏れる心配もありません。

すべては患者さんの安心・安全のために。島根県内の中核病院をはじめとして、各地の病院や診療所、調剤薬局などの医療機関が繋がります。



○まめネットに参加するには

まめネットに参加するには、所定の参加同意書で参加の意思表示をしていただく必要があります。参加申込をされると「まめネット」カードを発行いたします。

当院でも総合受付窓口において参加の申込みができますのでお気軽に声をかけてください。

【問い合わせ先】

雲南市立病院 情報管理課 ☎0854-43-2391



○まめネットについての詳細は下記まで問い合わせください。
 NPO法人しまね医療情報ネットワーク協会 ホームページ <http://www.shimane-inet.jp>
 ☎0853-22-8058 (問い合わせ時間 平日9:00～17:00)

阿用小学校地域医療教育に出かけてきました

雲南病院だより



▲地域医療の話をする様子

12月12日、森脇医師、安原看護師、勝部地域医療支援コーディネーターが、阿用小学校で5年生・6年生16人を対象に「これからの地域医療について」をテーマに授業を行い、縫合などの体験や地域医療についての話をしました。

前半の体験では、医師と看護師の指導のもと、医療器具や練習用のシミュレーターを使用し、注射や縫合の体験を行い、子どもたちは、初めて

見る医療器具に緊張しながらも積極的に体験に取り組んでいました。また、聴診器を使って友達同士で心臓の音を聞く体験もしました。

後半は、地域医療支援コーディネーターから医師・看護師不足の現状や雲南病院について、またそこで働くさまざまな職種について説明しました。

子どもたちからは、「医師・看護師不足の問題が心に残った」「医師・看護師になりたいと思った」などの感想があり、雲南病院や地域医療について興味をもつきっかけになったようです。当院が阿用小学校の地域医療教育にうかがうようになって、今年で3年目になります。これからも雲南病院をもっと知ってもらうため、地域医療を守っていく一歩として、このような事業を続けていきたいと思っています。



▲縫合体験



▲聴診器体験



▲注射体験



▲看護師の話をする様子

雲南市立病院

クリスマスイベント

クリスマスコンサート

毎年恒例となった、病院職員有志での音楽サークル「サウスクラウド アンサンブル」による、院内クリスマスコンサートを12月22日に行いました。今回も「ごっくん（病院ボランティア）」の皆さんの舞台設定による素敵な会場で行いました。



▲サウス クラウド アンサンブルによる合唱



▲会場のみなさんと一緒に合唱

「荒野の果てに」や「もろびとこぞりて」といったクリスマスらしい雰囲気のある合唱に始まり、アニメ映画「ハウルの動く城」に使われた哀愁漂う「人生のメリーゴーランド」、讃美歌である「アメージンググレイセス」の楽器演奏へ舞台は変わり、「サンタが街にやってくる」の演奏途中では、内科の服部医師や永瀬医師扮するサンタクロースや、外科の森脇医師扮するトナカイが登場し、会場は一気に盛り上がりました。

色々な思いを抱えての入院生活を過ごしていただける患者さんへ、メンバー手作りの雪だるまを心ばかりのプレゼントとして配りました。そして、「ゆき」や「赤鼻のトナカイ」を会場の

皆さんと合唱し、「幸せなら手をたたこう」では一緒に体も動かして音楽を楽しみました。最後に「ぎよしの夜」を合唱してコンサートを終えました。コンサート後のアンケートでは、「もっと聴いていたかった」「これからも続けてやってほしい」と嬉しい声を聞かせていただきました。



▲サウス クラウド アンサンブルによる楽器演奏

今後、音楽を通して笑顔の輪を広げていきたい。この想いを胸に、患者さんの楽しみや癒やしていくしたいと思います。

12月10日、ふれあい病棟のクリスマス会を行いました。今年、雲南市で活動されているハーモニカの演奏グループ「キラキラ雲南さくら川」の皆さんにお越しいただき、「荒城の月」「下町の太陽」などを演奏していただきました。子どもを思い出すような懐かしいメロディーとハーモニカの音色が響き渡り、入院中の患者さんも「涙がでるほどに良かった」と語られていました。



▲「キラキラ雲南さくら川」さんによる演奏

サンタが病院にやって来た!!

12月25日クリスマスの日に、当院恒例のクリスマスイベントを開催しました。

これは、25日に入院されている小学6年生までの小児患者さんや誕生された赤ちゃん、院内保育所の園児を対象にクリスマスプレゼントを届けるものです。

病棟では3日前に誕生した赤ちゃん2人のお母さんへプレゼントが渡され、一緒に記念写真を撮りました。サンタクロースとトナカイの登場に病棟の患者さんもスタッフも大喜びでした。

院内保育所「ほたるキッズ」にもサンタクロースとトナカイが登場。突然のサンタクロース登場にびっくりしていた園児たちでしたが、少し時間が経つと、サンタクロースからしっかりとプレゼントを受け取り、和やかなひと時となりました。

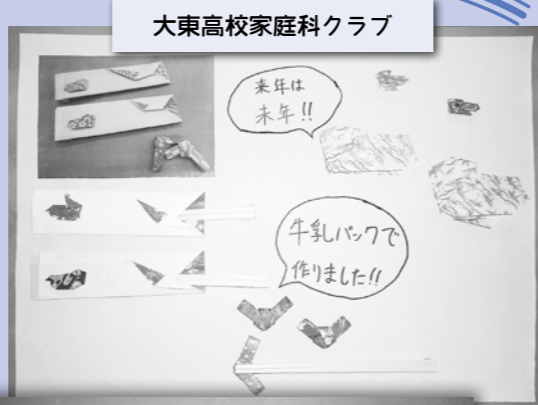


▲サンタからプレゼントを受け取る子どもたち

♪大東高校生からのプレゼント♪

今年も大東高校生の皆さんから、患者さんへのプレゼントとして、手作りの素敵な 箸入れ・箸置きをいただきました。

外来患者さんなど、たくさんの方に手に取っていただき、とても好評でした。



大東高校家庭科クラブ



▲箸入れを手に取る来院者

院内サロンふれ愛

2月・3月の開催日:

2月13日(金)・27日(金)

3月13日(金)・27日(金)

時間: 午後1時30分から3時30分

場所: 雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり、情報交換・学習の場です。参加費等は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせは…雲南市立病院 保健推進課 電話 0854-43-3602



健康都市宣言
インタビュー

雲南市は平成26年11月1日の合併10周年記念式典に合わせ、「うんなん健康都市宣言」を制定しました。この宣言の策定に携わっていただいた島根大学塩飽副学長および西村雲南医師会長に、宣言に込められた思いを伺いました。

島根大学 塩飽副学長



「雲南らしさを表現し、親しみやすい宣言文にするために各項目の頭文字を出雲弁で元気という意味の「まめ」を用いて「まめなかね」とする

健康づくりへの道しるべになるものと思いましたが、ぜひこの宣言文は市民みんなが親しみやすくまた覚えやすいものにしたかったです」



雲南医師会 西村医師会長

「雲南市は本当に良い町だと日々感じています。自然は美しいし、食はおいしいし、何より人があたたかい。だから元気で長生きできると思っています。この豊かな雲南市で自分らしい人生を生きるために何を未来へ継続していけばよいかを知恵を出し合いました。雲南らしさにこだわりました」

委員長ほか9人の策定委員のみなさんには大変お世話になりました。たくさんのご意見をいただき感謝しております。今後はポスターなどで市民の皆さんに親しんでもらえるよう周知します。健康都市うんなんを実現しましょう。

策定委員 (敬称略)

委員長 塩飽 邦憲 (島根大学副学長・理事)

副委員長 西村 昌幸 (雲南医師会長)

委員 田中 久隆 (雲南市体育協会会長)

委員 名和田 清子 (島根県立短期大学部学科長)

委員 星野 幸雄 (雲南市立飯石小学校校長)

委員 山根 貞男 (雲南市身障者協会会長)

委員 永瀬 晃 (地域自主組織多根の郷代表)

委員 佐藤 貞之 (木次乳業有限会社代表取締役)

委員 三木 弘道 (雲南市社会教育委員会委員長)

委員 土江 博昭 (教育長)

こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

地域運動指導員さんを紹介します (加茂町)

雲南市では、市民の皆さんに身近なところで、からだを動かすことの楽しさや大切さを伝える「地域運動指導員」が活躍中です。加茂町では約20カ所のふれあいいきいきサロンへ出かけ住民の皆さんと一緒に楽しく活動をしています。



加茂町の地域運動指導員さん
[左上より] 高橋美智子さん、松林弘美さん、田中利恵子さん、田中幸恵さん
[左下より] 高木千織さん、村上明子さん、高橋恭子さん、吉岡美千代さん
(その他、坪倉礼子さん、出口敏子さん、持田順子さん、池内恵子さん、金築美代子さん)

地域運動指導員さんの声

良かったことは何ですか
サロン等に参加される皆さんと知り合いになれ、いろんな話を聞き、楽しく笑いながら時間を過ごすことができます。

自分も気持ちよく運動ができ、地域の皆さんのように元気に運動が続けていければと思います。

活動で心掛けていることは…
地域の皆さんの交流が広がるように、参加者同士楽しくお話をしながら体を動かしてもらっています。指導員自身も皆さんと楽しみながらやっています。

サロンから健康長寿を発信
多くの住民さんにサロンに出掛けていただき、運動の大切さを伝えていきたいと思えます。運動を通して、健康長寿で、いきいきとしたまちななるよう指導員みんな協力していきたいです。

「うんなん健康都市宣言(市報12月号掲載)」では、「無理せずできる運動習慣」がうたわれています。みなさんも地域運動指導員さんと一緒にサロンをきっかけに手軽な運動からはじめてみませんか。

身体教育医学研究所うんなん
☎08544510300

菅谷たたら歴史物語

第八弾 「風と水を利用した菅谷たたら山内」



▲高殿に吹く風の通り道となっている菅谷川の渓流

菅谷たたらは、菅谷川から吹き上がる谷風が屋根をすべり、炉内の炎を吸い上げるように建てられています。すると炉の炎はますます燃え上がり、炉内の温度が上がる仕組みになっています。

このように冷たい風を利用し立地を活かした「たたら場」は、菅谷たたらほかにはないと思われたいです。菅谷たたらでは、代々村下たちによって、この風と水を活かした独特の採業が行われていたものと考えられます。

菅谷たたらは、菅谷川と雨谷川の合流点に建てられたのは、鍛を砕く大綱(鉄製のおもり)を巻き上げる水車を回すための水量を得るのに適していたことと、菅谷川から西風が吹きあがるため、この場所が選ばれたと考えられます。

菅谷高殿は、菅谷川から吹き上がる谷風が屋根をすべり、炉内の炎を吸い上げるように建てられています。すると炉の炎はますます燃え上がり、炉内の温度が上がる仕組みになっています。

このように冷たい風を利用し立地を活かした「たたら場」は、菅谷たたらほかにはないと思われたいです。菅谷たたらでは、代々村下たちによって、この風と水を活かした独特の採業が行われていたものと考えられます。

スィオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー
쉬어가기 うんなんでしよう (ちょっと一息)



こんにちは、李在鎭です。みなさんセヘボンマーニパドゥッセヨ (韓国語で「あけましておめでとうございます。韓国は旧暦で今年のお正月は2月19日です。」)

今年度も後2ヶ月ほどになりました。色々なところへ呼んでいただいて、とても素敵な一年でした。それでは僕の今年度の「思い出ベスト3」を発表したいと思います。

☆ベスト1 3年目で初!雲南市の高校を訪問
元々市の仕事としては小学校や中学校のみで、高校は対象になっていません。それで、高校から連絡が来たときはとても嬉しかったです。一緒にチヂミを作りながら色々な話をしました。後日、「今まで韓国に対するイメージが良くなかったのですが、交流の後イメージが変わりました」や、「韓国に興味がわきました」「お互い仲良くできたらいいと思います」など、丁寧な感想文を頂きました。すごく嬉しかったです。

☆ベスト2 保育園でのサンタ役

アメリカ出身の国際交流員やALTがサンタ役で忙しく、なんと韓国人の僕にもサンタ役がまわってきました。しかも1部はサンタ、2部は韓国人の僕として出場し、絵本の読み聞かせ。バレないか心配しましたが、大丈夫だったようです。

☆ベスト3 雲南夢ネット「おどろきもものきさんしょの木」収録

ダニエルさんとの雲南珍道中。毎回テーマを教えてくださいえないので、二人とも内心ドキドキでした。色々な所へ出かけ、色々な方とお会いすることが出来ました。特番として、雲南在住の外国出身者の方やUターン者の方との座談会も

振り返ると、とてもよい一年でした。2015年もたくさんの方にお会いしたいです。皆さん是非非んでください。

よろしかったら私のFBも覗いて下さいね
<https://www.facebook.com/leejaemin74>



市役所からの

お知らせ

ありがとうございます
ございました

除雪業務感謝状
贈呈

雲南市に次のご寄附をいただき
ました。

厚くお礼申し上げます。

◎ふるさと納税

- 本田 寿秀さん(北海道旭川市)
- 千葉 直子さん(東京都三鷹市)
- 下田 勉さん(東京都青梅市)
- 下田 恵美子さん(東京都青梅市)
- 廣戸 利行さん(天保府高槻市)
- 陶山 栄蔵さん(兵庫県尼崎市)
- 本田 千穂さん(岡山県岡山市)
- 井上 享さん(埼玉県川口市)
- 周藤 悦夫さん(天保府大阪市)
- 竹内 浩さん(天保府和泉市)
- 青砥 愛さん(神奈川県横浜市)
- 青砥 千佳さん(神奈川県横浜市)
- 塩野 和義さん(北海道苫小牧市)
- 荒木 太郎さん(松江市東雲町)



雲南市に次のご寄附をいただき
ました。

厚くお礼申し上げます。

安全のため、除雪業務のオペレーターとして、20年以上従事された次の43人の皆さんへ感謝状を贈りました。

- 福間 泰夫さん
- 景山 弘善さん
- 青戸 洋一さん
- 渡部 優さん
- 友塚 悟さん
- 石原 哲也さん
- 富山 栄さん
- 佐藤 礼一さん
- 細木 敏美さん
- 錦織 輝雄さん
- 加藤 慶二さん
- 高島 幹雄さん
- 矢壁 正弘さん
- 狩野 俊幸さん
- 加藤 浩司さん
- 有限会社 日野建設
- 狩野 高行さん
- 雲南建設株式会社
- 藤原 康雄さん
- 株式会社 常松土建
- 岸本 正己さん
- 有限会社 高野土建
- 川本 義則さん
- 有限会社 若槻建設
- 小山 春吉さん
- 有限会社 板持土木
- 大坂 隆則さん
- 株式会社 横山建設
- 村尾 高さん
- 稲岡 美正さん
- 有限会社 田井産業
- 亀山 幹生さん
- 有限会社 小畑土建
- 奥井 明さん
- 藤原 実さん
- 株式会社 都間土建
- 日野 義信さん
- 樋口 薫さん
- 有限会社 若槻建設工業
- 若槻 達夫さん
- 有限会社 夢の郷
- 本田 正美さん
- 飯石森林組合
- 勝部 政則さん
- 吉田総合センター
- 宮崎 秀清さん
- 有限会社 神田石材店
- 神田 寿規さん
- 後谷 昌幸さん
- 株式会社 中澤建設
- 湯村 廣太さん
- 岡田 榮さん
- 原 武さん
- 妹尾 照夫さん
- 片石建設 有限会社
- 片石 宏憲さん
- 樋口 裕司さん
- 瑞穂トリアリゾート株式会社
- 小畑 猛さん
- 株式会社 藤原建設
- 景山 隆夫さん
- 板垣 和人さん

(順不同)



市営・県営住宅の
入居者を募集します

業務管理課

☎0854-40-1061

◆市営住宅新築入居者

【募集期間】 2月5日(木)～2月13日(金) 17時締切

【募集団地】

市営住宅三日市団地(木次町木次地内)の新築住宅(木造2階建・2DK、4戸)

【見学会】

2月8日(日)に限り午前10時から午後3時まで、新築住宅の見学が可能です。

【申込み】

入居にあたっては所得制限があります。詳しくは、島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)まで問い合わせください。

選考会により入居者を決定
します。

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】 2月5日(木)～2月13日(金) 17時締切

【募集団地】

2月1日に雲南市ホームページ及び公社ホームページに掲載します。

【申込み】

島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)に備える申込用紙に所定の事項を記入のうえ、募集期間中に公社へ直接提出してください。

【選考方法】

選考会により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】 随時募集

【募集団地】

上郡団地(掛合町掛合)

【申込み】

島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)に備える申込用紙に所定の事項を記入のうえ、公社へ直接提出してください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

2月の税金

- ・固定資産税(第4期)
- ・国民健康保険料(第8期)
- ・後期高齢者医療保険料(第8期)

納期限は **3月2日(月)**

それぞれの申請に必要な、住民票・所得課税証明書・平成26年分源泉徴収票等の書類については、島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)へご確認ください。

◆島根県定住促進賃貸住宅(雲南管内)入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)へ問い合わせください。

【問い合わせ】

島根県住宅供給公社 雲南住宅管理事務所(平日8時30分～19時まで、土・日・祝日は休み)
☎0854-47-7151

麻しん風しん予防接種を受けましょう

健康推進課

☎0854-40-1045

麻しん・風しん(MR混合)2期予防接種を実施しています。

接種期間は3月末までです。まだ接種を受けていない方はなるべく早めに接種を受けましょう。

【対象者】

高齢者に関する相談窓口

地域包括支援センター

☎0854-40-1043

地域包括支援センターでは、いつまでも安心して暮らすために、高齢者や家族の方からの相談を受け付けています。

認知症に関することや介護についてなど、お気軽にご相談ください。

お困りの方は、本人・家族を問わずご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守ります。

なお、高齢者虐待、認知症徘徊にかかる相談は次の専用ダイヤルへご相談ください。(24時間対応)
☎0854-40-1066

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

【問い合わせ】市外局番はいずれも（0854）です。

ちやれんじクラブ	☎43-6848	大東総合センター保健福祉課	☎43-6142
学童クラブキリカ	☎43-3129	加茂総合センター保健福祉課	☎49-8612
海潮学童クラブ	☎43-2705	木次総合センター保健福祉課	☎40-1083
加茂児童クラブ	☎49-8355	三刀屋総合センター保健福祉課	☎45-9501
斐伊児童クラブ	→	掛合総合センター保健福祉課	☎62-0056
木次児童クラブ（※新設）	→		
三刀屋放課後児童クラブ	→		
かけや児童クラブ	→		

子育て支援課
☎0854-40-1044

平成27年度の児童クラブの入会募集を行います。

【入会の基準】
原則として、保護者が労働



社会教育課 ☎0854-40-1073
毎月第3日曜日は「うなんん家庭の日」です

2月は15日

うなんん家庭の日

人権センター
☎0854-42-1767

出雲人権擁護委員協議会と松江地方事務局出雲支局による特設人権相談所を次のとおり開設します。

毎日の生活の中で、悩み事

- 【相談窓口】**
- ◆木次町・市内全域
地域包括支援センター
☎0854-40-1043
 - ◆大東町・加茂町
地域包括支援センター大東
☎0854-43-5671
 - ◆三刀屋町・吉田町・掛合町
地域包括支援センター三刀屋
☎0854-45-5122

**共同公売会を
開催します**
☎0854-40-1035

債権管理対策局

◆共同公売会とは
島根県と市町村が、県税・市税等の滞納者から差し押さえた財産を、入札方式により売却することです。

**国民年金保険料
控除証明書**

国民年金保険料は納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。

このため、平成26年中に納付された国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）が、日本年金機構から1月30日に発送されます。

◆国民年金保険料控除証明書の問い合わせ先

市民環境生活課
☎0854-40-1031

◆参加資格
特別な資格は必要ありません。成人の方ならどなたでも簡単な手続きで入札参加できます。（未成年の方は、保護者の方と同伴で参加ください。）

◆入札に必要なもの
運転免許証、保険証など本人確認ができるものが必要です。

◆開催日時
2月8日（日）
午前10時～午後1時

◆開催場所
出雲市役所
本庁1階くびき大ホール

◆落札者の決定
2月8日（日）
午後2時30分

◆代金の支払期限
2月8日（日）午後3時

◆物件の一例
革カバン、貴金属、ギター、普通自動車、花台切手、絵画、テーブル、健康器具、家庭用ゲーム機、漫画など 約80点

**耐震改修助成
事業**

雲南市では、旧耐震基準で建築された一般住宅について、地震に対する安全性向上を促進するために耐震改修助成事業を実施しています。

耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事をお考えの方は、問い合わせください。

◆補助対象住宅
昭和56年5月31日以前に着工された、木造住宅で階数が2以下の一戸建て住宅、併用住宅、長屋建て住宅または共同住宅。（併用住宅の場合は、住宅以外の面積が2分の1以下のもの）

都市建築課
☎0854-40-1065

◆参加資格
特別な資格は必要ありません。成人の方ならどなたでも簡単な手続きで入札参加できます。（未成年の方は、保護者の方と同伴で参加ください。）

◆入札に必要なもの
運転免許証、保険証など本人確認ができるものが必要です。

◆開催日時
2月8日（日）
午前10時～午後1時

◆開催場所
出雲市役所
本庁1階くびき大ホール

◆落札者の決定
2月8日（日）
午後2時30分

◆代金の支払期限
2月8日（日）午後3時

◆物件の一例
革カバン、貴金属、ギター、普通自動車、花台切手、絵画、テーブル、健康器具、家庭用ゲーム機、漫画など 約80点

水道局 下水道課
☎0854-42-3471

平成27年度合併処理浄化槽設置受付開始

◆募集期間
2月2日（月）～7月31日（金）

※年間予算枠に到達次第、終了となります。

◆募集条件
平成27年度合併処理浄化槽設置の募集を開始します。受付は、各総合センター事業管理課で行います。

◆日時・場所
2月25日（水）
一部 午前9時～正午
ハローワーク雲南
二部 午後1時～午後3時
雲南市勤労青少年ホーム（毎月の第4水曜日開催）

ふるさと消費生活窓口

高齢の母が、巡回していた廃品回収業者にテレビとオルガンの回収を依頼した。業者はそれ以外にも小型冷蔵庫やソファ、消火器などを勝手に持ち出し「回収費用として5万円」と請求してきた。母はそんな金額になるとは思っていなかった。「1万円しかない」と言う。「内金として1万円を払い、残りは振り込んで」と言われた。近日中に振り込むことになっているが、高額な請求に納得がいけない。

事例

アドバイス

- 一般廃棄物の収集・運搬は、市町村に許可をうけた事業者しか行えません。安易に廃品回収業者に処分を依頼することは、トラブルのもとになりやすいので注意が必要です。
- 粗大ごみや不用品の処分は、市町村のルールに従って行いましょう。粗大ごみに出せない製品の処分方法についてわからない場合は、購入したお店などに確認しましょう。

お問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

ふるさと消費生活窓口

◆共同公売会とは
島根県と市町村が、県税・市税等の滞納者から差し押さえた財産を、入札方式により売却することです。

◆共同公売会を
開催します
☎0854-40-1035

債権管理対策局

産業推進課
☎0854-40-1052

しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに

しまね東部若者サポートステーション
☎0854-40-1034

小型特殊自動車（フオークリフト、ショベルローダ等）や農耕作業用車（トラクター、コンバイン、田植え機等）の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告及び

しまね東部若者サポートステーション
☎0854-40-1034

小型特殊自動車（フオークリフト、ショベルローダ等）や農耕作業用車（トラクター、コンバイン、田植え機等）の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告及び

しまね東部若者サポートステーション
☎0854-40-1034

小型特殊自動車（フオークリフト、ショベルローダ等）や農耕作業用車（トラクター、コンバイン、田植え機等）の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告及び

しまね東部若者サポートステーション
☎0854-40-1034

小型特殊自動車（フオークリフト、ショベルローダ等）や農耕作業用車（トラクター、コンバイン、田植え機等）の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告及び

しまね東部若者サポートステーション
☎0854-40-1034

小型特殊自動車（フオークリフト、ショベルローダ等）や農耕作業用車（トラクター、コンバイン、田植え機等）の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告及び

しまね東部若者サポートステーション
☎0854-40-1034

小型特殊自動車（フオークリフト、ショベルローダ等）や農耕作業用車（トラクター、コンバイン、田植え機等）の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告及び

しまね東部若者サポートステーション
☎0854-40-1034

小型特殊自動車（フオークリフト、ショベルローダ等）や農耕作業用車（トラクター、コンバイン、田植え機等）の所有者は、公道を走行する、しないに関わらず、申告及び

軽自動車税の納税義務があります。(地方税法442条の2)

新規で購入された方、既に所有しているナンバーの付いていない車両をお持ちの方は、車両情報(メーカー、車台番号、型式、年式等)を分かるようにして、速やかに税務課または総合センター窓口で申告してください。ナンバーは即日交付します。

課税対象となる

小型特殊自動車
最高時速が15km/h以下のもので、かつ車両が長さ4.7m以下×幅1.7m以下×高さ2.8m以下のもの

農耕作業用自動車
最高時速が35km/h未満のもので、かつ運転席があるもの(運転席の無い、手押し式のもの是对象外です)

登録に必要なもの

- ・印鑑
- ・販売証明書
- ・事業所や集落、農業法人などの車両も対象になります。

※廃車の場合も届出が必要です。(印鑑とナンバーをお持ち出してください)

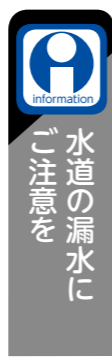
※所有者となった日から15日

みなさんのご意見をお聞かせください。

募集期間

2月2日(月)～2月27日(金)まで

※詳しくは、雲南市ホームページをご覧ください。男女共同参画センターまで問い合わせください。

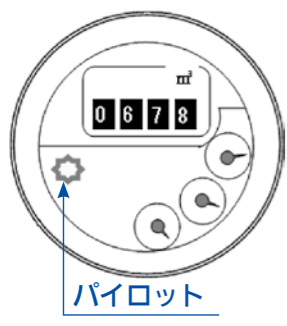


水道局 営業課

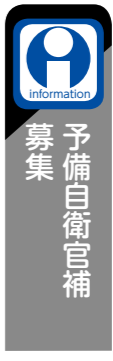
☎0854-42-5322

①ご家庭の蛇口を全部閉めて、水道メーターを定期的に確認ください。水道を使用していないのに、水道メーターのパイロット(銀色のコマ左図参照)が少しでも回っていたら漏水しています。漏水の修理は、雲南市指定の給水装置工事業者に依頼ください。

②長らくご家庭を留守にする



以内に市へ申告することが義務付けられています。正当な理由なく申告をしなければ、3万円以下の過料が科せられます。



予備自衛官補募集

☎0853-21-0831

◆予備自衛官補とは
一般の社会人や学生といった自衛官未経験者を「予備自衛官補」として公募・採用し、教育訓練修了後、「予備自衛官」として任用する制度です。ITの発達や自衛隊の役割の多様化等に対し、民間の優れた専門技能を有効に活用していくことを目的とし、一般と技能の2コースがあります。

受付期間

3月24日(火)まで締切日必着

応募資格

一般公募
18歳以上34歳未満の者(平成27年7月1日現在)

技能公募

18歳以上で、国家免許資格等を保有する技能に並び、53歳から55歳未満の者(平成27年7月1日現在)

その他にも資格要件があります。詳しくは、お問い合わせください。

採用試験

一般公募・技能公募
4月10日(金)～4月14日(火)のうち指定する1日

合格発表

5月15日(金)

採用時期

7月1日以降

採用予定数

一般公募 約520人
技能公募 約60人

※詳しくは、ホームページ
(http://www.mod.go.jp/peo/shimane)をご覧ください。

商工観光課

☎0854-40-1054

経営者保証なしで金融機関融資を受けたり、事業が破たんしても一定の生活費などを残すことができる「経営者保証に関するガイドライン」について無料のセミナー・個別相談会を開催します。

開催日・会場

2月13日(金)
くにびきメッセ

※詳しくは、ホームページ
(http://keishahosho.

2月14日(土)
午前10時～閉館まで

2月15日(日)
午前10時～午後3時半

チェリヴァホール 1階

出雲養護学校高等部

☎0853-43-2261

今年も各作業班が一生懸命製品作りに取り組んできました。真心をこめて作った製品を揃え、みなさんの来場をお待ちしています。

日時

2月13日(金)
午前10時～午後6時

2月14日(土)
午前10時～午後3時

ゆめタウン出雲 東館2階
太陽の広場

内容

出雲養護学校高等部生徒の作品展示
木工、陶器、ケーキ、手作りアクセサリー、布小物、ジャム、一筆箋などの販売



学校教育課

☎0854-40-1072

雲南市教育研究会 特別支援教育部主催により開催します。市内の小学校・中学校特別支援学級の児童・生徒が、心をこめて製作した作品を展示します。皆様のご来場をお待ちしています。

日時

2月13日(金)
午後2時～閉館まで

たたらの里山再生雇用創造推進協議会 セミナー日程

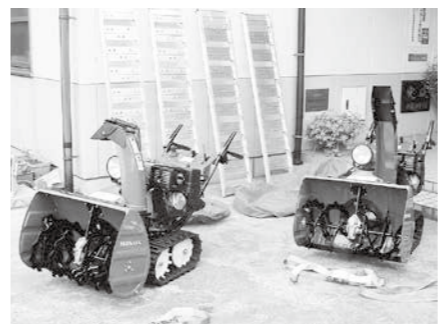
詳しくは、たたらの里山再生雇用創造推進協議会ホームページもしくは、雲南市役所産業振興部及びハローワーク雲南にチラシがありますのでご覧ください。

林業の担い手育成講座(木材市場視察研修)

山林での作業だけでなく、市場での木材取引や製材製品となって流通するまでの作業を実際の木材市場や林産製品の製造販売現場を見て学ぶことができる講座です。
 ■開催日: 2月21日(土) ■開催時間: 8:30～16:00 バスに乗車して会場へ移動します。
 ■視察会場: 広島県森林組合連合会三次共販所及び飯石森林組合特用林産栽培施設ほか
 ■募集人員: 25人 ■参加料: 無料 ただし、別途昼食代等が必要です。
 ■乗車場所: たたらの里山再生雇用創造推進協議会、下熊谷バスセンター、道の駅「たたらば壱番地」

市民参加型収集運搬システム登録者講習会

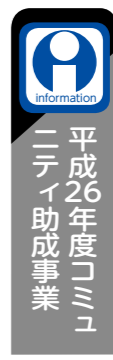
市内の山林からバイオマスの原料となる「林地残材」を収集・搬出できるスキルを習得するため、チェーンソーの目立てや、造材に関する技術の習得を図ります。
 ■開催日: 2月22日(日) ■受付時間: 9:00～9:30 ■開催時間: 9:30～15:30
 ■開催場所: たたらの里山再生雇用創造推進協議会事務所
 ■講師: 合同会社グリーンパワーうんなん、みどり情報局島根
【問い合わせ先】 たたらの里山再生雇用創造推進協議会(略称:雲南市雇用創造協議会)
 雲南市加茂町南加茂1204-1 ☎0854-49-6610 FAX0854-49-6642
 協議会ホームページ http://tatara-job.jp/
 産業推進課 ☎0854-40-1052



除雪機

事業実施主体	事業内容
田井地区 振興協議会	小型動力除雪機(2台)、ベルト荷締機、アルミブリッジ、小型動力除雪機保管用カバー

次の表のとおり、田井地区振興協議会で宝くじの助成金を活用して除雪機等が導入されました。



smj.go.jp)
または、経営者保証ガイドラインセミナー事務局まで
☎03-5913-6382
(受付時間:平日午前10時～午後5時まで)



男女共同参画センター

☎0854-42-1767

市では、雲南市男女共同参画計画「気づいて築くうんなんプラン」雲南市DV防止対策基本計画「第2次計画(計画実施期間:平成27年度～平成36年度)」を作成しています。すべての男女の人権を尊重し、それぞれの個性と能力を活かし、あらゆる活動に平等に参画できる社会を私たちの雲南市でつくっていきましょう。

これにより、地域の通学路や高齢者宅周辺などの除雪が行われることで、地域の子どもたちや高齢者の安心安全の確保、地域の連携強化が図られることが期待されます。

コミュニティ助成事業とは

この助成事業は、(財)自治総合センターが、宝くじの普及広報事業として受け入れる受託事業収入を財源として、自主組織等コミュニティの健全な発展を図るためコミュニティ組織等が実施する施設や設備の整備に対して補助を行うもので、例年秋に募集があります。

三刀屋だんだんタクシー時刻表

鍋山線			高窪・伊萱線		
【予約先】三葉タクシー ☎(0854)45-2121			【予約先】三葉タクシー ☎(0854)45-2121		
鍋山方面⇒平成記念病院・JA雲南さくら支店前					
1便	深谷温泉	9:00 発	1便	水越前・伊萱中央	8:30 発
3便	深谷温泉	13:00 発	3便	水越前・伊萱中央	12:40 発
JA雲南さくら支店前・平成記念病院⇒鍋山方面					
2便	JA雲南さくら支店前	12:00 発	2便	JA雲南さくら支店前	12:00 発
4便	JA雲南さくら支店前	14:00 発	4便	JA雲南さくら支店前	16:00 発

飯石・中野線		
【予約先】三葉タクシー ☎(0854)45-2121		
飯石・中野方面⇒平成記念病院・JA雲南さくら支店前		
1便	神代	8:30 発
3便	神代	13:00 発
JA雲南さくら支店前・平成記念病院⇒飯石・中野方面		
2便	JA雲南さくら支店前	12:00 発
4便	JA雲南さくら支店前	16:00 発

運行日	・月～金曜日 ※土、日、祝日、年末年始は運休します。	予約方法	・乗りたい便の30分前までに予約してください。 ※受付時間は、いずれも午前7時～午後5時(平日のみ)までです。
利用料金	・1乗車300円 ※小学生以下、各種障がい者手帳等をお持ちの方は、上記の半額となります。	その他	・初めて利用される場合は、利用者登録が必要です。

市民バスの利用について(お願い)
近年、市民バスの利用者が市全体では減少している傾向にあります。一方で市民バス路線を維持していくためには、多額の経費を必要としております。バス路線を維持していくためには、市民の皆さんの利用が必要不可欠です。地域の交通手段としての市民バスを市民の皆様で守りましょう。

公共職業訓練生 募集
島根県立西部高等技術校
☎0856-222450

介護実務者養成科の訓練生を募集します。

【会場】
邑智地域能力開発センター
(島根県川本合同庁舎2階)

【日時】
3月3日(火)～
9月2日(水) 6ヵ月

【応募締切】
2月2日(月)まで
※定員未達成の場合は募集期間を延長します

【応募方法】
お近くのハローワーク窓口で相談し、「入校願」に必要な事項を記入の上、ハローワークへ提出してください。

【検定日時・会場】
2月10日(火) 午前11時・
島根県川本合同庁舎

司法書士無料法律相談
司法書士総合相談センター
☎0120-114234

島根県司法書士会では、司法書士による遺産相続、不動産の売買、ローンの返済、悪質商法、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理などさまざまな法律相談・登記相談を次のとおり行います。

【場所】
島根県司法書士会館

【日時】
2月21日(土)
午後1時～午後5時

【会場】
出雲会場

【日時】
2月21日(土)
午後1時～午後5時

【場所】
今市コミュニティセンター

【日時】
2月19日(木)
午前11時～午後4時
松江テルサ4階

【対象者】
・平成27年3月大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の卒業予定者、卒業後3年以内の既卒者
・一般求職者

【参加企業】
20社程度

デマンド型乗合タクシー

「だんだんタクシーのご案内」

【問】地域振興課 ☎0854-40-1014

高齢化が進むなか、バス停が自宅から離れていてバスが利用しにくい、日頃の通院や買い物などに支障がある方が多くいらっしゃいます。雲南市ではこの課題に対応するため、平成25年3月から新たに、大東町内及び三刀屋町内で予約制のデマンド型乗合タクシー「だんだんタクシー」の運行を行っていますので、ぜひご利用ください。

【特徴】

- ①ご自宅まで送迎します。(道路及び気象条件によって、ご自宅まで行けない場合があります。)
- ②距離に関わらず1乗車300円で利用できます。
- ③他の予約者と乗り合わせでのご利用になります。

大東だんだんタクシー時刻表

海潮線			佐世線		
【予約先】大東タクシー ☎(0854)43-2526 有線2336-07			【予約先】大東タクシー ☎(0854)43-2526 有線2336-07		
海潮方面⇒雲南市立病院					
1便	才の峠	8:30 発	1便	西阿用	8:30 発
2便	才の峠	10:00 発	2便	西阿用	10:00 発
雲南市立病院⇒海潮方面					
3便	雲南市立病院	12:00 発	3便	雲南市立病院	12:00 発
4便	雲南市立病院	13:30 発	4便	雲南市立病院	13:30 発
春殖・幡屋線			塩田線		
【予約先】キネマタクシー ☎(0854)43-2280 有線2516-01			【予約先】(株)かみしろ ☎(0854)43-2631 有線2518-05		
春殖・幡屋方面⇒雲南市立病院					
1便	畑集会所	8:30 発	1便	すくも塚	9:30 発
2便	畑集会所	10:00 発	雲南市立病院⇒塩田方面		
雲南市立病院⇒春殖・幡屋方面					
3便	雲南市立病院	12:00 発	2便	雲南市立病院	12:00 発
4便	雲南市立病院	13:30 発	3便	雲南市立病院	13:30 発
阿用・久野線					
【予約先】(株)かみしろ ☎(0854)43-2631 有線2518-05					
阿用・久野方面⇒雲南市立病院					
1便	太聖集会所	8:30 発			
2便	太聖集会所	10:00 発			
雲南市立病院⇒阿用・久野方面					
3便	雲南市立病院	12:00 発			
4便	雲南市立病院	13:30 発			



島根県労働委員会事務局
☎0852・22・5450

島根県労働委員会と島根労働局などの関係機関の共催により、「パワハラ」「突然解雇」「賃金不払」など、労働者と事業主との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

【日時】
3月8日（日） 10時～15時
【場所】
くにびきメッセ
（松江市学園南1-2-1）

【料金等】
無料（秘密厳守します。）
○労働者、事業主どちらからの相談も受け付けます。
○事前予約者優先ですが、当日受付もしますので、直接、会場にお越しください。

Information
しまね企業カイ
ダンス

ジョブカフェしまね
☎0852・28・0694

企業の採用担当者による会社概要や採用予定に関する情報を提供します。

【日時・場所】
3月7日（土）

くにびきメッセ
●午後1時～午後4時30分
学生の「自分」商談会
（リアルアドバンス）

【3月8日（日）】
くにびきメッセ
●午前10時～午後12時
学生と企業の交流会
●午後1時～午後4時30分
合同企業説明会

【対象者】
平成27年3月卒業予定の学生をはじめ、県内で就職を希望する方
※詳しくは、「ジョブカフェしまね」のサイト（http://www.gogo-jobcafe-shimane.jp）をご覧ください。



平成27年度 くにびき学園「東部校」学生募集

くにびき学園は「地域の中で役立ちたい」というシニア世代のための学びの場です。幅広い学習活動と仲間づくりを通して、新しい生きがいを見つけませんか。

- 【修学期間等】 2年間（平成27年4月～平成29年3月）・年間40日
- 【開校日・場所】 毎週金曜日・いきいきプラザ島根（松江市東津田町1741-3）
- 【学習内容】 総合講座及び専門講座（社会文化科・園芸科・陶芸科・健康福祉科）
- 【定員】 各学科25人
- 【入学資格】 ①県内在住、平成27年4月1日現在で満60歳以上の方。
②卒業後の地域活動に意欲的な方。
- 【授業料等】 入学金10,000円 授業料年額18,000円 ※資料代等が別途必要
- 【募集要項・願書】 市町村社会福祉協議会または下記問い合わせ先等で配布します。
- 【出願期限】 2月27日（金）まで
- 【問い合わせ先】 くにびき学園東部校（島根県社会福祉協議会） ☎0852-32-5981
オープンキャンパスも開催します。詳しくは「シマネスクくにびき学園」HPをご覧ください。



広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

放課後 子ども教室

この教室では、小学生を対象に、交流センターの休館日を除く放課後や土曜日に「子どもの居場所」の提供と、毎月一回土曜日に「チャレンジスクール」を行っています。

「子どもの居場所」では、約束を作った宿題をしたり、本を読んだりしています。今一番の人気は卓球です。

「チャレンジスクール」は、第4土曜日が休みとなった平成8年より、子ども達への社会教育の場として開いています。今年度は7コース（日本の心・工作・ライ・絵をかいてみよう・つくりぐみ・保育士・ライ・アイラブクッキング・きつね園芸）に59人が、年間を通して毎月1回チャレンジしています。各コースでは習得したことの発表の場として、加茂よっぴで祭りへの参画、福祉施設での交流などを通じて「ふるまじ向上」を目標に掲げ、地域貢献活動の取り組みも行っています。

遊学の郷加茂子どもの居場所づくり教室



日本一短い 感謝の手紙

vol.49

◇今回は家族へ送り合う手紙を紹介します。
【今回は三刀屋町の方々の感謝の手紙です。】

おかあさんへ
いつも明るくお話ししてくれて、お母さんの疲れもいやしてくれる。そんな笑顔がありがとう。
おあちゃんより

おとうさんとおかあさんへ
いつもくるまでいろいろなところにつれていってくれてありがとう。かぞくみんなでかけるのはたのしいな。
むすこより

むすこへ
いつもでかけるときはみんないっしょだよ。ね。こどもたちのえがおに、おとうさんおかあさんもいやされているよ。
おとうさん、おかあさんより

お母さんへ
いつも、仕事でいそがしいのに、ごはんを作ったり大変だと思うけどがんばってね。毎日ありがとう。
娘より

娘へ
あなたのその言葉でおかあさんはどんなに疲れていても元気になれるし、一番の栄養ドリンクです。
お母さんより



第28回 カキまつり

とき 2月1日(日)
10:00～ 特産品販売
11:00～ カキ販売開始(予定)

ところ 道の駅「掛合の里」前

【問】掛合町ふるさとまつり実行委員会
(掛合総合センター内) ☎0854-62-0300



演劇のまち雲南チェリヴァホール版 「青木さん家の奥さん」

とき 2月1日(日) 13:30開場 14:00開演

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2Fホール)

入場料 【全席自由・前売】(当日各500円増)
一般2,000円、高校生以下500円
※未就学児無料

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155



ラメールミュージカルスクール公演2015 「エンシェント ラブ」

とき 2月28日(土) 15:30開場 16:00開演
3月1日(日) 13:30開場 14:00開演

ところ 加茂文化ホールラメール(大ホール)

入場料 【1階/指定席】
一般1,000円、高校生以下500円
【2階/自由席】前売500円、当日800円

【問】ラメール ☎0854-49-8500



ヤン・ヴァンデルロースト指揮 雲南ウィンドオーケストラコンサート

～ ALLヤン・ヴァンデルローストプログラム～

とき 2月15日(日) 14:30開場 15:00開演

ところ 加茂文化ホールラメール(大ホール)

入場料 【全席自由・前売】(当日各500円増)
一般2,000円、高校生以下1,500円

【問】ラメール ☎0854-49-8500

●市報うんなん No.123 2015年2月発行
発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019
✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 40,962人 (-77人)
男性 19,646人 (-27人)
女性 21,316人 (-50人)
世帯数 13,812世帯 (-36世帯)
平成27年1月1日現在(先月比)